

(様式第 7 号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成 3 0 年 4 月 2 7 日

作成者：大塚 進康

地域の課題解決のために行った活動を 1 つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

＊この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
日本宇宙少年団 六甲分団	
事業名	日時 (期間), 場所
芦屋市キッズスクエア支援	H29 年 4 月～H30 年 3 月 午後 3 時 3 0 分～5 時 潮見、精道、宮川、浜風、山手、朝日ヶ丘 打出浜、岩園小学校
内容 (実績) ＊実施したことを具体的に	受益者数
・紙ヒコーキの折り方と飛ばし方を指導。 ・水ロケットの作り方と飛ばし方を指導。 ・ストローヒコーキ&ストローグライダーの作り方と飛ばし方を指導。 ・うなぎ凧の作り方と飛ばし方を指導。 ・熱気球の作り方と飛ばし方を指導。 ・人工衛星の作り方を指導。 ・太陽系の惑星の作り方を指導。	(1 0) 人
	参加者数
	(約 1,060) 人
成果 (社会へのインパクト) ＊どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
・市内全小学校への展開で、子どもたちの関心も高い。 ・保護者の関心も高く、積極的に支援してもらえる。 ・子どもたちが習った事を、家庭で実施できるので、親子・兄弟とのコミュニケーションのきっかけとなっている。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
・水ロケットや紙ヒコーキは市内の小学校対抗競技として定着させたい。 ・教材を使って、保護者や学生にノウハウを継承したい。	